

大伴家持生誕1300年記念企画展

「家持発見－響き合う詩歌と絵画」特別記念講演会

「詩歌と絵画の交響－絵画に見る日本人の心」

講師：高階 秀爾氏（大原美術館館長）



『古事記』『万葉集』の時代から、千数百年の長きにわたって語り継がれ、歌い表わされて来た日本人の心の世界を、画家たちがどのように受けとめ、表現してきたかを、豊麗多彩な絵画作品を通じて考察します。

たかしな しゅうじ●1932年東京生まれ。東京大学教養学部教養学科卒。東京大学文学部教授、国立西洋美術館館長を経て大原美術館館長（現職）。

『日本人にとって美しさとは何か』他著書多数。

◎参加無料

◎要申し込み

◎定員300名

日時：平成31年4月14日（日）

14:00～15:30

会場：富山県総合福祉会館

サンシップとやま

福祉ホール



※お申し込みは
高志の国文学館まで

お問い合わせ・お申し込み先 **高志の国文学館**

〒930-0095 富山市舟橋南町2-22
TEL: 076-431-5492 FAX: 076-431-5490
<http://www.koshibun.jp/>

大伴家持生誕1300年記念企画展

響き合う
詩歌と画
絵画

家持発見



石竹花が 花見るごとに 少女らが 笑まひのにほひ 思ほゆるかも —— 大伴家持

森田りえ子「撫子」(奈良県立万葉文化館蔵)

平成31年 3月17日(日)～5月13日(月)

※4月17日(水)から
展示作品の一部を入れ替えます。

開館時間／午前9時30分～午後6時(観覧受付は午後5時30分まで) 休館日／毎週火曜日 ※4月30日(火)は開館します。

観覧料／一般500円(400円)、大学生250円(200円)

※()内は20人以上の団体料金。企画展観覧券で常設展もご覧いただけます。

※次の方は、常設展・企画展ともに無料で観覧できます。小・中・高校生及びこれに準ずる方、各種障害者手帳をお持ちの方。

主催／高志の国文学館 特別協力／奈良県立万葉文化館 協力／高岡市万葉歴史館

共催／北日本新聞社 後援／富山新聞社、読売新聞北陸支社、NHK富山放送局、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ

高志の国
文学館
KOSHINOKUNI
Museum of Literature

関連イベント

1 開会記念 スペシャル対談

講師／森田りえ子氏(日本画家、京都市立芸術大学客員教授)
中西進(高志の国文学館館長)

テーマ／「詩歌と絵画」

日時／3月17日(日) 11:00～12:00

会場／研修室101

◎参加無料 ◎申込必要 ◎定員／72名

2 特別記念講演

講師／高階秀爾氏(大原美術館館長)

演題／「詩歌と絵画の交響—絵画に見る日本人の心—」

日時／4月14日(日) 14:00～15:30

会場／富山県総合福祉会館 サンシップとやま
福祉ホール

◎参加無料 ◎申込必要 ◎定員／300名

3 関連講座①

講師／菊地義裕氏(東洋大学教授)

演題／「家持における景の詠出」

日時／5月5日(日・祝) 14:00～15:30

会場／研修室101

◎参加無料 ◎申込必要 ◎定員／72名

4 関連講座②

講師／草薙奈津子氏(平塚市美術館館長)

演題／「現代日本画—うすれゆく文学性のはざままで—」

日時／5月11日(土) 14:00～15:30

会場／研修室101

◎参加無料 ◎申込必要 ◎定員／72名

5 〈ワークショップ〉^{まがたま}勾玉を作ろう

日時／①3月24日(日) ②4月28日(日)

各日 一回目 14:00～／二回目 15:00～

※1回の作業時間は60分程度です。

会場／研修室101

◎材料費300円 ◎申込必要 ◎定員／各回20名

6 〈ワークショップ〉^{わ どう かい ちん}和同開珎を作ろう

日時／5月6日(月・祝) 14:00～15:50

※1回の作業時間は30分程度です。

会場／研修室101

◎参加無料 ◎申込不要 ◎定員／各回20名

7 〈ワークショップ〉万葉仮名を書いてみよう

日時／4月28日(日)～5月6日(月・祝)

各日 9:30～17:30

会場／企画展示室入り口前

◎参加無料 ◎申込不要

8 万葉衣装を着てみよう

日時／5月3日(金・祝)、5月4日(土・祝)

各日 9:30～16:00

会場／研修室101

◎参加無料 ◎申込不要

協力／高岡万葉まつり実行委員会

9 担当学芸員による展示解説

イベント2～4の終了後に行います(30分程度)。

◎申込不要 ◎要観覧券

[申込方法]

電話・FAXにて、イベント名(複数可)と番号1～5(番号5は希望日時も)、氏名、電話番号を当館までお知らせください。

※定員に達し次第募集を終了します。 ※FAXの場合、定員に達してご参加いただけない場合のみ当館からご連絡いたします。



上村松篁「春愁」(奈良県立万葉文化館蔵)
©Atsushi Uemura 2018/JAA1800287

うらうらに照れる春日に雲雀あがり情悲しも独りしおも(巻十九・四一九)



下田義寛「朝霧」(奈良県立万葉文化館蔵)

高円の秋野のうへの朝霧に妻呼ぶ雄鹿出で立つらむか(巻十・四三九)

家持発見

—響き合う詩歌と絵画—

大伴家持生誕1300年記念企画展

大伴家持生誕1300年記念企画展(全3回)の最後を飾る本展では、絵画と交響する名歌の世界に皆さまをご案内します。現代を代表する日本画家・洋画家が家持の歌をモチーフに描いた絵画の数々は、画家たちが家持の歌をどうとらえたのかを語りかけてきます。本展では、これらの絵画を、モチーフとなった歌にこめられた家持のこのころの動きに沿ってご紹介いたします。家持の歌のこのころを叙情性豊かに表現した絵画との対話を通じて、あらためて家持の歌の魅力が見えてくることでしょう。絵画を入り口に、家持の歌の世界に想いを馳せてみませんか。

「三十六歌仙」の一人として描かれた家持を含め、画家たちの想像力あふれる名画を通じて、新たな家持と出会えるまたとない機会となるはずです。



松岡政信「あぶら火の」(奈良県立万葉文化館蔵)

あぶら火の光に見ゆるわが義之百合の花の笑まはきかも(巻十八・四〇八)



大島秀信「早月川より劔立山を望む」(高志の国文学館蔵)

立山の雪し消らしも延槻の川の渡瀬澄みかすも(巻十七・四〇二)

利用のご案内

〈開館時間〉9:30～18:00(観覧受付は17:30まで)

〈休館日〉毎週火曜日 ※4月30日(火)は開館

〈観覧料〉一般500円(400円)、大学生250円(200円)

※()内は20人以上の団体料金。企画展観覧券で常設展もご覧いただけます。※次の方は、常設展・企画展ともに無料で観覧できます。小・中・高校生及びこれに準ずる方、各種障害者手帳をお持ちの方。

交通のご案内

- JR・あいの風とやま鉄道 富山駅南口から／◎市内電車「富山駅」のりばから大学前行または環状線「県庁前」下車、徒歩5分 ◎徒歩15分 ◎コミュニティバスまいどはや(中央ルート)「サンシップとやま・高志の国文学館」下車、徒歩2分
- ◎ぐるっとBUS(北西回りルート)「高志の国文学館」下車
- 富山空港から／◎タクシー 約20分
- 北陸自動車道富山ICから／◎自動車 約20分

